

財源を「探す」から「増やす」時代へ

参院選の結果を受け、野党は「民意は減税」と主張し、与党が掲げた「給付金」には反対の姿勢です。しかし、ガソリン暫定税率の廃止ひとつ取っても、6月の本稿で論じたように代替財源の確保は容易ではありません。

公明党は、「財源を探すのではなく生み増やす」手法として、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の高い運用能力を活用し、政府が保有する資産を財源化する政府系ファンド(ソブリン・ウエルス・ファンド)の創設を提案しています。

神奈川県議会議員

HPへ▶



おのでら

慎一郎
しんいちろう

